

目 次

I. 総括研究報告	
特定妊婦に対する支援の均てん化に向けたアセスメントツール及び 多職種連携地域支援プログラムの開発と社会実装についての研究 立花良之	----- 2
II. 分担研究報告	
1. 自治体における特定妊婦への支援プログラムの開発と効果検証 立花良之、水本深喜、小泉典章、赤尾さく美、松田妙子 (資料) 資料1、資料2、資料3、資料4、資料5	----- 11
2. 地域精神科診療所における妊産婦に対する医療的支援の実態調査 相良洋子 (資料) 資料1	----- 20
3. 周産期メンタルヘルス外来の試み 小泉 典章	----- 41
4. 新規開発アプリケーションを用いた小児科医から自治体への情報提供 杉浦至郎、山崎嘉久、加藤美穂子、伊藤友弥 (資料) 参考資料1.	----- 45
5. 救急外来における「要保護児童などに関する情報共有システム」の 需要に関する調査 杉浦至郎、山崎嘉久、伊藤友弥 (資料) 参考資料	----- 53
6. 特定妊婦への支援の実際 ～産科医療機関と地域との連携の取り組み～ 鈴木俊治	----- 59
7. 特定妊婦支援の均てん化に向けて ～社会的養育推進計画における妊娠葛藤相談の位置づけ 上鹿渡和宏	----- 62
8. 子どもを持つとうとする意志・結婚しようとする意志に影響を与える要因 －心理的特性も含めた要因検討－ 水本深喜	----- 64
9. 児童虐待予防のための妊娠期もしくは産後1年以内からの支援プログラムの システマティック・レビュー 多門裕貴	----- 69
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 80